

株式会社 GSユアサ

お問い合わせは 広報室

〒601-8520 京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町1番地

TEL. 075-312-1214 FAX. 075-316-3115 <http://www.gs-yuasa.com/gyp/jp>

2011年1月31日

株式会社 ジーエス・ユアサ テクノロジー

**H-II Bロケット2号機と宇宙ステーション補給機「こうのとり」2号機に
ジーエス・ユアサ テクノロジー製の高性能リチウムイオン電池を搭載**

2011年1月22日に、独立行政法人 宇宙航空研究開発機構(理事長:立川 敬二、本社:東京都調布市。以下、JAXA)殿により種子島宇宙センターから打ち上げられたH-II Bロケット2号機と搭載されていた宇宙ステーション補給機「こうのとり」2号機(HTV)には、GSユアサ グループの株式会社 ジーエス・ユアサ テクノロジー(社長:関口 昌秀、本社:京都府福知山市)製の高性能リチウムイオン電池が搭載されています。前者のH-II Bロケット用の電池はロケットの制御系機器などに電力を供給、後者のHTVに搭載された電池は太陽の陰になった時に電力を供給する働きをしています。今後、年1回のペースで国際宇宙ステーションに食料や衣類、各種実験装置など、最大約6tの補給物資を運び続ける予定です。

当社は特殊用途の電池・電源を開発・製造・販売しており、海洋・航空宇宙分野(水深6,500mの深海から、上空36,000kmの宇宙空間まで)の特殊環境フィールドで、高性能かつ高品質な電池・電源をお届けしています。当社は、リチウムイオン電池の優れた特性が小型・軽量・高性能を必要とする宇宙分野の用途に最適であることに着目し、1990年代後半には宇宙用リチウムイオン電池の製品化に成功しました。

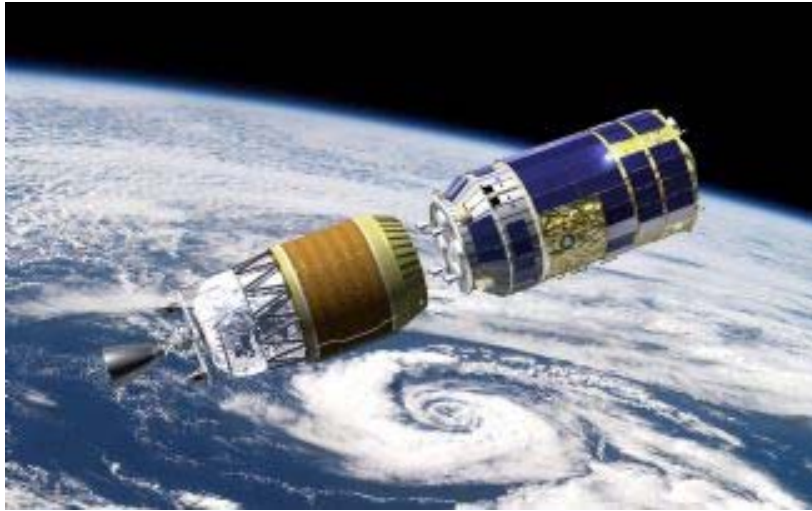
当社のリチウムイオン電池は宇宙の厳しい環境下でも高性能を発揮し、その技術の信頼性の高さが評価され、H-II Bロケットや国際宇宙ステーションへ補給物資を運ぶための無人の輸送機である「こうのとり」にご採用いただいております。「こうのとり」2号機は2009年9月、JAXA殿により打ち上げられた「こうのとり」1号機(HTV技術実証機で当社製リチウムイオン電池が搭載)の運用成功に続くものです。

【写真】

1. H-II Bロケット(提供:JAXA殿)



2. 宇宙ステーション補給機「こうのとり」(提供: JAXA殿)



3. H-ⅡBロケット用リチウムイオン電池
ロケットの制御系機器などに電力を供給する。



[この件に関するお客様からのお問い合わせ先]

株式会社 ジーエス・ユアサ テクノロジー 営業部 営業第一グループ TEL 03-3597-2300

[この件に関する報道関係からのお問い合わせ先]

株式会社 GSユアサ 広報室

TEL 075-312-1214

[資料配布]

1月31日(月)AM10:00 京都経済記者クラブ、大阪機械記者クラブ